

# 櫻守の会

2019年12月1日（通巻247号）

発行：櫻守の会代表 近藤 茂

〒665-0845 宝塚市栄町3-4-10-505

会員数 113名（11月25日現在）

HP：<http://www.sakuramori.net>

2019年12月

《不良会員の記》

沼田龍彦

櫻守の会は発足20年を超えましたが、当方の会員歴も数えてみると10年を何年か超えており、古参の部類に入っているのかもしれませんが。会報の編集方針も変わり今は会員が序文を順次担当するとかで（長い間、会長・代表が担当されており、大変であったろうと思います）、無いはずの順番がやってきました。古いとは言え、当方の活動歴は技術的にも参加頻度的にも誇れるものはありません。使う道具はハサミとノコギリばかり、もっぱら伐倒材の処理班（立体処理不可をモットーに）で、他の道具類についてはそのままになってしまいました。

もともとの入会の動機は“退職により家でゴロゴロされては困る”との女房殿の策謀によるもので、現在では活動地で無い“山本・井植山荘の山地（山火事跡の整備が目的？）”での体験参加がきっかけでした。夏の暑い時期でもあったため“日陰のある作業場”ということで中山縦走路の出入口となるハイキング道の整備作業があり、この道は当方も知っており、“良いことをしているな”と入会することになったものです。以来、当初は武田尾・亦楽山荘や井植山荘、武庫山の森等、割合よく通いましたが、そのうちに他の活動が忙しくなり、徐々に参加が減ってきました。その後、初代事務長の発病を機に運営体制が変わり、女房殿が運営委員に駆り出されたこともあり、縁が切れることなく現在まで続いているのが実態で、まさに不良会員そのものです。ここ数年はイベント要員？の様相が強くなっていますが、芋煮会や小学校行事への参加も減っており、辛うじて“花と緑のフェスティバル”の工作担当（お手伝い仕事が延長・・・）が続いている状態です。

櫻守の会も当初から見ると活動内容も徐々に変わってきていますが、“里山の維持保全、自然に親しみ、桜や樹木を育て、自身の健康保持にも役立てる！！”は変わらないと思います。また櫻守の会員であることは、他人から見ればそれなりの評価の対象になるようで、面映ゆくもあり、誇りでもあり、大切にしなければと痛感します。

桜や紅葉の時期だけでなく通常の活動期に月1～2回ぐらいは参加しようと思いつつも果たせていませんが、単なる賛助会員（これも大事なことです！！）にならぬようにと願っています。駄文ご容赦！！



花と緑のフェスティバル「どんぐり工作」

## \*\*\*\*\* 目次 \*\*\*\*\*

表紙	P1	序文
活動報告	P2～P6	桜の園・亦楽山荘、ゆずり葉の森、青葉台、山手台、武庫山の森
イベント報告	P6～P7	芋煮会、美座小学校環境学習、中山桜台小学校環境学習
お知らせ・案内	P7～P8	運営委員会報告、武庫川エコハイク、会員消息
活動予定	P8	12月・1月

## ＜ 活動報告 ＞

桜の園 (亦楽山荘)

加賀野 久生

10月26日(土) 曇り後晴れ 参加者21名

明け方までの雨で滑り易くなった階段、斜面に注意して、慎重に作業しました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	常緑樹の伐採、間伐、作業道補修	9名	濱野
伐採	遠見の道他	倒木処理、枯れコナラ等伐採	8名	加賀野
その他	親水広場	階段等の清掃他	4名	

### ・森の整備(桜坂上部)

前回の大雨により桜の道の排水溝が土砂で埋まっており、計8か所の土砂の撤去をしました。桜坂上部東斜面では、前回伐採したままになった枯れコナラの急斜面での処理をチェーンソーを用いて行いました。また、東屋から桜坂植樹地までの作業道が荒れていましたので、周りの間伐、路肩補修、路面の補修を行い、すっきりした作業道としました。さらに前回の続きの東斜面の間伐も行いました。(濱野)

### ・伐採(どんぐりの道、遠見の道)

まず全員でどんぐりの道へ行き、先日の台風19号で根元から折れ、先端が谷川対岸のモミジに掛かり木となって園路上空に掛かっていたカスミザクラ中高木をチェーンソーで根元から伐り離した。その時点で比較的簡単に落下したので、その後の処理もスムーズに出来ました。その後城ヶ丘広場から赤松道への入口に移動し数名で同じく台風で折れ園路上に落下していたクマノミズキの大枝の枝葉処理を行いました。残りはそのまま遠見の道尾根部に移動し、午後には全員で園路脇の及び園路に折れ枝が落下しそうな大中の枯れコナラ7本と大きく傾いたソヨゴ中木2本等の伐採を行いました。

(加賀野)



桜坂上部で枯れコナラ伐採



桜坂上部東斜面で間伐作業



どんぐりの道カスミザクラ倒木伐採

11月01日(金) 晴れ 参加者22名

亦楽山荘の活動日には好天が続き、作業を始めると汗ばむ暑さとなりました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	植樹、実生桜周辺の除伐、作業路整備	5名	濱野
森の整備	赤松植樹地	植樹桜周辺の除伐、下草刈り	6名	加賀野
園路整備	周回路、大峰道	階段の補修、路肩・園路周辺の整備	5名	瀧本
その他	親水広場等	芋煮会の準備、資材保管棚の組立	6名	坂田

### ・森の整備(桜坂上部)

東屋から桜の尾根植樹地までの作業道周りの実生桜に太陽の日を当てたく、桜周りの除伐を行いま



した。大きなソヨゴ1本と常緑樹を主に除伐、新しく実生の桜も発見しました。また、古い作業道跡（路肩が石積みされている）を発見、この作業道の整備も今後行いたいと思っています。（濱野）

・森の整備（赤松植樹地）

気温が下がったこと、荷物が少なくなったことで途中1回の小休憩で赤松植樹地に到着出来ました。鎌と剪定はさみ等で十数本ある植樹桜周辺の除伐、草刈りを行った後、周辺部の笹、雑草等の刈り取りを行い、それなりに見晴らしが良くなりましたが植樹地全体完了には至りませんでした。（加賀野）

・園路整備（周回路、大峰道）

周回路（桜坂～東屋）、大峰道（東屋～林間広場～ヤッホー平）にかけて階段の補修、路肩、園路周りの整備を実施しました。丸太棒4本、鉄筋杭20本を担ぎ上げ、腐食した横木19ヶ所を交換（内、新しい丸太木9、まだ使える丸太木1、現地調達9）しました。環境学習に備え、林間広場周辺の整備（ススキ伐採）、ペンダント作成用のソヨゴの準備をしました。

林間広場でカエダケ（火焰茸）4～5株を発見、注意喚起の写真掲示が必要と思います。（瀧本）

・その他（親水広場、遠見倉庫）

資材保管用パイプ棚組立：設計図も完璧に、事前に準備した単管パイプ等を使用して組み立てをスタートしたものの、傾斜地で地盤も悪く基礎が不十分であったこともあり難渋した。活動時間一杯で何とか完成したものの、出来栄はあまり自慢できたものではない。機会を捉えて修正の必要がある。

芋煮会準備（河原の除草、トイレ設置場所の選定等）：雨の影響で河原に泥の堆積が目立っていたりと、あまり状況は芳しくない模様だが実施できないというほどでもなく、このまま“GO”と判断しました。（坂田）



赤松植樹地桜周りの整備



遠見口に資材保管棚設置



古い作業道の入口 分岐点

桜の道・東屋下辺

11月07日（木） 晴れ 参加者 18名

好天続きの中、前回からの継続を中心に作業しました。

作業区分	作業場所	作業内容	人数	リーダー
森の整備	桜坂上部	常緑樹の伐採、桜周辺の除伐他	6名	濱野
園路整備	周回路、大峰道	園路の階段、路肩と周辺の整備	6名	瀧本
その他	親水広場周辺	芋煮会の準備等	6名	坂田

・森の整備（桜坂上部）

前回に継続して、まず桜坂上部の半枯れの大木（樹名不明）を伐採し、その横の大きなリョウブを伐採処理しました。桜周辺では、モミジの枝払い、カキの木、クマノミズキ、ソヨゴ、コナラの伐採などを行いました。またウメの木の新定、低木の除伐などを行い明るい森へと変身した。（濱野）

・園路整備（周回路、大峰道）

紅葉シーズンのハイカーと11月28日の逆瀬台小学校環境学習に備え、周回路の整備を行いました。親水広場～もみじの道～城ヶ丘～隔水亭～東屋～大峰道～林間広場まで、横木の新設、入れ替え13箇所、路肩整備3箇所を実施しました。城ヶ丘、隔水亭、もみじのビューポイントも簡単に整備しました。（瀧本）

・その他（親水広場周辺）

芋煮会実施予定の河原の草むしり、簡易トイレテント設置スペース準備、河川敷への階段の補修等を行いました。（坂田）



エントランス広場から桜坂方向を見上げる。



桜坂上部東斜面で常緑樹伐採



大峰道で階段補修



滝見の道もみじビューポイントで見つけた“けったいな！”キノコ

ゆずり葉の森

上田 威

11月11日（月）曇り一時小雨 参加者19名

活動には快適な気温の一日でした。夏頃から目立ち始めた松食い虫による被害を受けた枯れ松の伐採処理に参加者全員で取り組みました。対象は白瀬川広場、わんぱく原っぱ、ドングリの丘と西山堰堤路に散見される約30本。チェーンソーも利用して根元近くで伐採/玉切り後に、倉庫前に運び込み、枝落とし、短尺へ切り詰め、搬出場所への集積など体力を要する一連の作業を行った。



伐採した枯れ松の処理



一時的に集積された枯れ松の幹

一時的に小雨のぱらつく場面もありましたが、作業は中断する事も無く行いました。集積した木材は北県民局の手配で14日に回収/処理されました。枯れ松の処理以外に予定していた環境学習用の材料手配や広場のベンチ修復は時間切れのために次回以降に繰り延べました。

青葉台

上田 威

10月24日（木）くもり後雨 参加者5名

早朝の雨の後に一時的に曇りとなったものの降雨確率は午前/午後で50%/80%だった。参加した5名で枯れ松1本の伐採処理と湧水路から北逆瀬台口への園路整備に限定した作業を実施。湧水路に鉄製の橋を架け渡りやすくなった為か、最近はこの一帯での猪の悪さが著しい。伐採木を利用したの路肩整備と劣化した木のステップの取換えと階段への石敷きをした。11時過ぎに雨が降り出したので午前中で作業を終えた。



北逆瀬台口への上り階段の補修

山手台

岡 敏明

11月19日（火）晴れ 参加者20名

活動地では、ケヤキやヤマハゼに加えて桜の紅葉が目立っています。また2年前の台風で倒壊後



伐採したヤマナラシの切り株にヒラタケが一杯生えていました。

作業の概要は下記の通りです。

1. 桜谷から集合広場までの園路整備 5名

桜谷では、多量の雨水が流水路を流れるように整備し園路を確保した。さらに階段の補修・園路の草刈りを行い、集合広場までの園路が歩きやすくなった。午後は、付近の下草刈りを行った。

2. 南斜面・大階段の移植準備・清掃など 8名

南斜面で、病気で枯れた桜の掘り起し、斜面上部の草刈り、オオキンケイギクの抜き取りを行った。その他大階段の落ち葉の清掃、樹名板の設置も行った。

3. 中川大橋手前斜面の枯れ松伐採 7名

斜面にはかなり大きい1本を含めて多数の松枯れが発生していたので、これらの枯れ松の伐採・整理中心の作業を行った。



ヤマナラシの切り株にヒラタケ



南斜面 枯死桜の掘り起し

**武庫山の森**

岸本 英邦

11月3日(日) 晴 参加者24名

森はまだ桜が少し色づき始めたぐらいだが、すっきりとした秋空の作業日和の朝だった。

1. 南谷堰堤東南の森の整備(継続) 8名

前回のアラカシ伐採地から東口にかけて常緑樹を中心に除伐。堰堤脇の石段を上り右岸斜面に展開、常緑中木を主に除伐を進めた。かなりの量を処理したが、生い茂って暗い部分はだいぶ残っている。

2. 東道路沿いフェンス際のササ刈り 7名

高所作業で危険で手が出せなかったフェンス外のササを県で刈ってもらえたので、内側を見回ってきれいにササ刈りをした。まず武庫山ルート入口のササ刈りと若干の除伐から始めて、モミジを植樹した区域はフェンスから武庫山道までの斜面をすっきりさせた。次にフェンス内のササを丁寧に刈取り、斜面のツツジを救出して南広場まで完了した。



枯コナラ伐採跡の整理

3. 県による枯コナラ伐採跡の整理と台風後のルート点検(継続) 7名

宝松苑ルート頂上で県の枯コナラの伐採跡を整理した。コナラ伐採の巻き添えで中折れしたムクノキ・ヒサカキ等は根元から伐採処理し、付近の常緑を除伐した。また、未処理の枯れコナラ枝葉の処理も行い、見通しを良くした。午後は、塩谷ルートの中学校下の平たん路付近のヒサカキ・ソヨゴ・アラカシ等の常緑を間伐して眺望を改善した後、塩谷ルートを点検整理しながら下山した。

11月16日(土) 晴 参加者25名

雲一つない快晴。サクラとハゼが紅く目立ちモミジ、カキ、アカメガシワなども色づき始めた。

1. 南谷堰堤東南の森の整備(継続) 9名

前回の継続でツルにぶら下がったネジキを下す作業から始めたが、すごい量のツルでびくともせず、一緒に絡んでいるコナラを切っても両方ぶら下がってしまい、高枝鋸でツルを



アケビのツルの整理

切って何とか地上に降ろした。ツルはアケビで大量のツルをみんなで処理したらほぼ昼前になってしまった。午後からはヤブニッケイとヒサカキなど常緑樹を集中して処理して、森を明るくした。次回も継続。

## 2. 東側道路上の県の枯コナラ伐採地の整備 7名

県がコナラ3本を伐採した後を整理。午前中は6本株立ちのソゴを3本伐採したが枝葉が多く処理に午前中かかってしまった。午後は3名で作業し、傾斜したコナラを伐採処理した。その際、掛木とならないよう、ネジキ1本、ソゴ1本を予め伐採して予定通り玉切りまで行ったが、この樹も枝葉が多かったため、枝葉処理等一部次回持越しとなった。

## 3. 連絡道の下、東側の尾根の森の整備 6名

中央道から連絡道に入って最初の尾根、中央道から眺められる尾根、6年前ぐらいに初めて入って大きな常緑樹を伐採した所を整備した。萌芽の成長で、見通しのきかない密林状態だった。まず奥に入り大櫻2本がある台地の、風で倒れて何とか生きているウリカエデ(径20cm)の処理から作業開始。密林になっている株立ち状のヒサカキの伐採が主作業。他にヤブニッケイ、アカメモチ、クロガネモチも除伐した。奮闘の甲斐あり、台地上と周辺だけはツツジ他を残してすっきりとなった。次回は入口付近を。



株立ちソゴを間引く

## < イベント報告 >

芋煮会

大形百合子

11月13日(水) 参加者53名



芋煮会集合写真

櫻守の会員がこよなく愛する武田尾の山が、紅葉に彩られる秋の一日。晴れ渡り申し分ない天気。予定どおり荷物を運びトイレを設営しスタンバイ OK! 参加者が三々五々集まる中、猪肉と鶏肉、野菜等を鍋奉行達が手慣れた様子で豪快に炊きあげる。芋煮はなんと言っても里芋が主役。それが柔らかくホクホクに煮えたら～さあー! お椀を持って全員集合。皆で寄って集って話しながら食す。仕上げに餅入りぜんざい、奇特的な会員手作りの焼き芋も完食。久しぶりに顔を合わせた仲間、友人たちと盛り上がり笑顔で終えることが出来た。今年初めて芋煮会の担当をさせて頂いたが、皆様のご助言とご協力で大成功(自画自賛!)ありがとうございました。

丹精込めて育てた里芋を気前よく差し入れて下さった猪名川ファームの皆さんに謝謝!

美座小学校環境学習

上田 威

11月5日(火) 晴 参加者: 児童66名、先生6名、会員17名

絶好の野外学習日和となりました。児童達は電車で武田尾駅に到着し廃線跡入口で櫻守の会員と合流。

挨拶後に8班に分かれ林間広場に向けて出発。廃線跡の2個のトンネルを経て親水広場から桜坂、東屋、大峰道を上り目的地に到着。班ごとにヤッホーピークまで脚を伸し武庫川に向かって大声で“ヤッホー”。残



桜坂の登り



念ながら地形の関係で山彦は帰ってこず。地図と磁石を使って方位と美座小学校の方角を確認。林間広場に帰り、年輪サンプルを手にしての環境学習。昼食と短時間の自由行動後に丸太の輪切りとそれを使ったペンダントの製作。来た道を下り、親水広場経由で出発点の廃線跡入口に到着。終礼後に武田尾駅に向かった。少しばかり慌ただしかったが、児童達には秋の武田尾で自然を感じながらの学習を楽しんで貰えたと思います。

## 中山桜台小学校環境学習

大形百合子

11月8日(金) 晴れ 参加者:3年児童74名(3クラス)、先生3名、櫻守会員12名

10月末の予定日は雨天の為延期になったが今日は朝から晴天。会員が早々と校庭に集合し気合充分だ。学校林のベンチ広場が子供達の元気な声で明るくなる。1クラス25名、班は6班、会員1~2名が4~5名の子供達と行動を共にする。さあ一始まり!①会員の近藤さんから木の年輪を観察しながら木の成長の話と、自然の大切さを学ぶ。色々な質問に子供達は考える。②班の木は6月からどれだけ成長したか?測定する。太った?痩せた?伸びた?予想した結果になったかな?そうですよ!木の周りの数値は増え長さは変化無し。上の方に成長点があります。クイズ形式にした事で納得?出来た様子。③団栗コマ作りは新たに全行程を子供達にしてもらおうと考え、会員の(でえくさんず)林さんに相談し、しっかりとした固定器を作ってもらった。キリの使用は初めての子供たちがクルクルと手



木の成長について  
真剣に聞く子供たち



キリで穴をあけどんぐりコマを作る

を動かして上手に穴を開け、よくまわるコマをいくつも作った。会員とすっかり打ち解けたところで学習は終了する。子供達を見送る。「ああ〜今日はよく遊んでもらった〜」の会員の声にはほのぼの笑ってしまう。皆様お疲れ様でした。自然と共にいた一時が、子供達の記憶にどの様に残るのだろうか?

## < お知らせ ・ 案内 >

### 運営委員会報告(10月度)

代表 近藤 茂

日時:2019年10月30日(木) 10:00~12:00 場所:ぷらざこむ1 25A 会議室  
(議題)

#### ① 10月度実施行事の振り返り&報告事項:

1) 廃線草刈...10月11日 今年から草刈範囲が拡大した。作業時間短縮のため畑熊商店から刈払い機3台を借りて8台体制で実施したが、12時過ぎまでかかってしまった。次回より分担範囲の見直し等の対策を取り、作業の効率化を図る。

刈払い機使用時に小石が飛ぶ可能性があるため、ゴーグルの使用が好ましい。

2) 「ひょうご森の日」のイベントへの参加希望者...現時点 10/22の山手台 1名

3) 兵庫県立森林大学校の学生1名の学外就業体験を受け入れた。大学長より御礼の手紙。

4) シニア自然大学校調査チームによる「桜の園草本調査」(10月23日)に会員4名が見学。

#### ② 上期中間決算...概ね計画通り進捗しており、特に問題はない。

#### ③ 環境学習支援実施計画...実施内容を少しずつ見直して、より効果のある環境体験学習を行う。

美座小 11月5日(火)、中山桜台小 11月8日(金)、逆瀬台小 11月28日(木)

#### ④ 芋煮会 準備状況...今年は猪鍋と鶏鍋。参加者は50名を少し超えて盛会になる見込み。

- ⑤ 桜の園・亦楽山荘の樹木調査・・・9月に1回、10月に3回の調査を行い、一部を除き内周路はほぼ終了した。引き続き廃線敷を調査した後、外周路など範囲を広げて調査を行う。
- ⑥ 活動地の予備ノコギリ・・・希望する会員への配布を開始した。竹用ノコギリの再配置を行う。
- ⑦ みどりの募金・・・(社)国土緑化推進機構より募金収集の依頼があった。イベント開催時に募金活動を行うと共に、お賽銭をみどりの募金に寄付する。
- ⑧ 会報スタイルの見直し・・・まず会報発行の意義について議論した。次いで会報の記載様式が統一されていないこと及び記載内容のマンネリ化を防ぐための改善策について討議を行った。数か月間議論を重ねて新スタイルに移行して行く予定。

武庫川エコハイク第150回「有馬の太陽と緑の道を歩く」

エコグループ・武庫川

今回は有馬温泉を取りまく山々、高丸山から落葉山、太陽と緑の道を歩きます

日時：2019年12月14日(土) 雨天中止

集合：神戸電鉄「五社駅」改札口前 10時

ルート：神鉄五社駅前～五社温泉～五社八幡神社～湯谷川公園(高丸山登山口)～  
展望岩～高丸山(標高508m)～太陽と緑の道～有馬街道～落葉山登山口～  
西峰～北西峰～落葉山(標高533m)～妙見寺～参道～有馬温泉(バス乗場)

★有馬街道で一次解散あり/有馬街道「ゆうわ荘」～有馬温泉バス乗場へ14時頃着

解散：15時30分頃 有馬温泉バス乗場 (約6.5km/高度差300m・健脚向き)

会員消息

事務局

入会 宇野 秀和 さん 今後ともよろしくお願ひします。

< 活動予定(12月・1月) >

月別行事予定表

12月	場所等	1月	場所等
12月1日(日)	武庫山の森	1月5日(日)	武庫山の森
12月6日(金)	桜の園・亦楽山荘	1月10日(金)	桜の園・亦楽山荘
12月9日(月)	ゆずり葉の森	1月14日(火)	ゆずり葉の森
12月12日(木)	桜の園・亦楽山荘	1月16日(木)	桜の園・亦楽山荘
12月17日(火)	山手台	1月18日(土)	武庫山の森
12月21日(土)	武庫山の森	1月21日(火)	山手台
12月25日(水)	会報印刷(ぷらざこむ)	1月25日(土)	桜の園・亦楽山荘
12月26日(木)	青葉台	1月29日(水)	青葉台
12月28日(土)	桜の園・亦楽山荘	1月30日(木)	会報印刷(ぷらざこむ)

<編集後記> 櫻守の会を休んでスペイン国境に近いフランスピレネーの村サン・ジャン・ピエド・ポーからスペイン西海岸のフィステーラまで約900kmを歩いた。急な坂道はないが、平均25～6km/日を1ヶ月以上歩き続けることは大変だった。宿で一緒になった海外の方と話をしている「お前はリタイアして何をしている」と尋ねられ、櫻守の会のHPを紹介しながら、森林ボランティアの話をしたら、素晴らしいことをしているととても興味を持ってもらった。語学力の乏しい私にとって、活動を紹介するHPは天の恵みだった。(瀧本 浩一 記)